

令和３年度京都市総合防災訓練について

新型コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言の発出等の状況を考慮して中止とした令和３年度京都市総合防災訓練ですが、以下の内容で実施を予定しておりましたのでご報告いたします。

令和３年度京都市総合防災訓練の概要

１ 目的

京都市地域防災計画の基本理念を基に、大都市における災害（地震、大火災など）を想定し、防災体制の確立を期するため、京都市の各部局と防災関係機関が緊密な連携と協力のもとに総合的な防災訓練を実施し、防災活動に関する責任の自覚と技術の向上を図る。

２ 主催

京都市防災会議

３ 実施日時（中止）

令和３年９月２日（木）午前１０時００分～午前１１時３０分

４ 実施場所

京都市消防活動総合センター 京都市南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内地内
（別図１「訓練会場図」及び別図２「訓練配置図」参照）

５ 参加機関等

防災関係機関等（別紙「大規模災害対応訓練参加機関等一覧」参照）

６ 訓練内容等

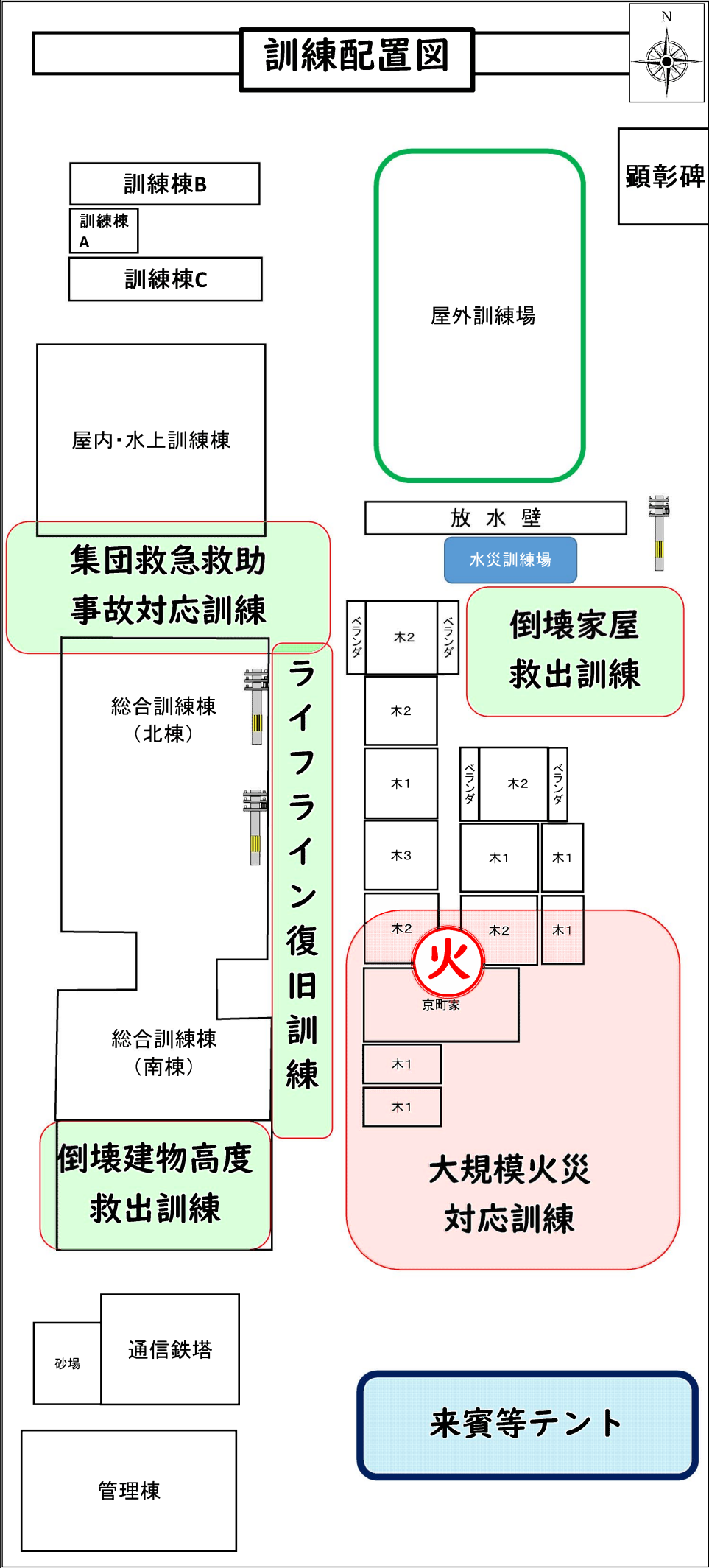
- (１) 映像伝送訓練
- (２) 被害状況確認訓練
- (３) 倒壊建物高度救出訓練
- (４) 集団救急救助事故対応訓練
- (５) ライフライン復旧訓練
- (６) 倒壊家屋救出訓練
- (７) 大規模火災対応訓練

地震により「想定される状況」と「防災関係機関の行動」・訓練タイムスケジュール・各訓練の詳細は、別添１～８のとおり
※ 訓練写真は過去に実施した訓練等の写真を使用しております

訓練会場図

別図 1





大規模災害対応訓練参加機関等一覧

【防災関係機関】

陸上自衛隊 第7普通科連隊	大阪ガス株式会社 京滋導管部
京都府警察本部	近畿管区警察局 京都府情報通信部
関西電力送配電株式会社 京都支社	日本赤十字社 京都府支部

【京都市】

環境政策局	交通局
建設局	上下水道局
消防局	京都市西京消防団
京都市伏見消防団	

【防災訓練協力機関・団体】

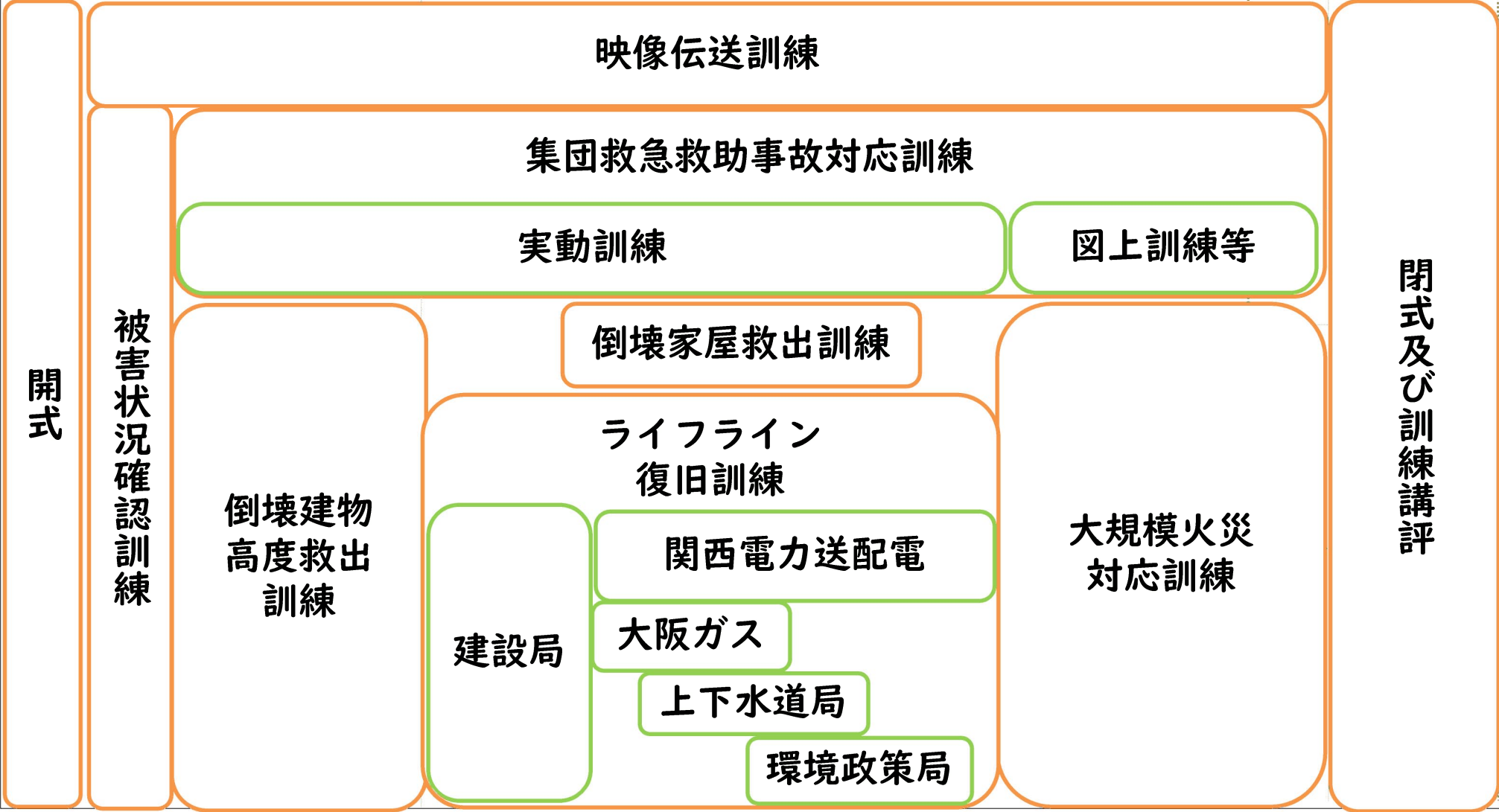
京都府緊急災害医療チーム（京都DMAT）

地震により「想定される状況」と「防災関係機関の行動」

時間経過	想定される状況	防災関係機関の行動	被害状況
地震発生～3分	・建物の倒壊 ・什器の転倒や散乱 ・窓ガラス，蛍光灯が破損	・職員の安全確保 ・庁舎の被害状況の確認 ・災害対応準備 ・各災害対策本部の設置 ・各地の被害情報収集準備	
3～5分	・人的被害が発生 ・建物倒壊	・被害情報の収集 【映像伝送訓練】 【被害状況確認訓練】	 
5～10分	・情報収集と避難準備 ・情報の錯綜 ・避難開始	・消火・救助・救急活動 【倒壊建物高度救出訓練】 【集団救急救助事故対応訓練】 【倒壊家屋救出訓練】 【火災対応訓練】	 
10分～数時間	・火災発生 ・近隣住民による消火，救出活動	・がれき等道路啓開活動 ・ライフライン復旧応急対策活動 【ライフライン復旧訓練】 ・啓開訓練 ・応急送電訓練 ・都市ガス応急供給訓練 ・応急給水訓練	 
～3日間	・道路の寸断 ・交通機関の麻痺 ・帰宅困難者等が発生 ・ライフライン電気（ガス・水道・通信など）の途絶 ・避難生活 ・生活復旧	・避難所，福祉避難所，妊産婦等福祉避難所運営活動支援 ・被災家屋復旧支援 【ライフライン復旧訓練】 ・災害廃棄物収集訓練	 

訓練タイムスケジュール

10:00 10:30 11:00 11:30



映像伝送訓練

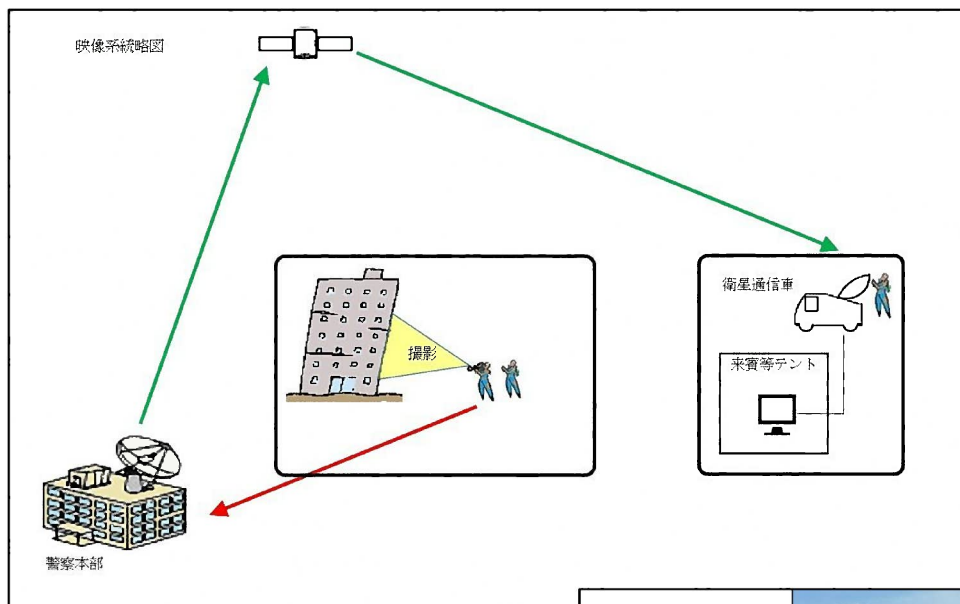
1 訓練概要

災害現場における防災関係機関の活動状況を撮影し、リアルタイムに映像を伝送する。

2 訓練参加予定機関等

近畿管区警察局京都府情報通信部（機動警察通信隊）5名

3 訓練イメージ図



4 訓練イメージ写真



被害状況確認訓練

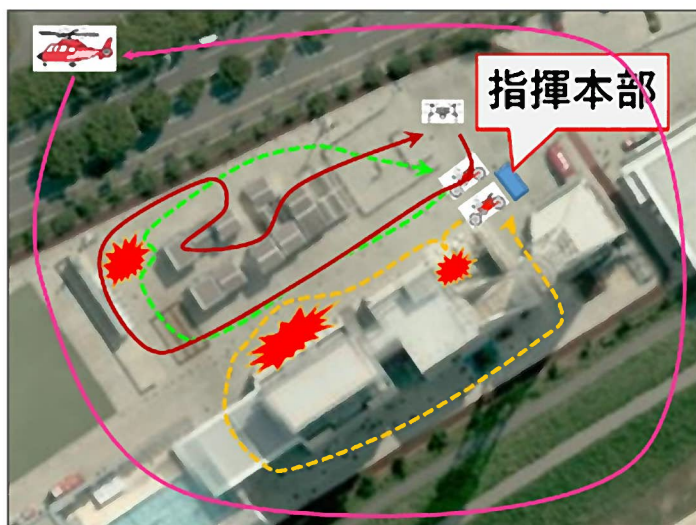
I 訓練概要

航空機（ヘリコプター）、機動二輪車、ドローンを活用し、地震発生後の京都市内における被害状況の確認を行う。

2 訓練參加予定機関等

京都市消防局（航空機隊，統括指揮隊，高度救助隊，KYOTO RED WING(機動二輪車)）12名

3 訓練イメージ図



4 訓練イメージ写真



倒壊建物高度救出訓練

1 訓練概要

地震により倒壊した耐火構造(鉄筋コンクリート)内で負傷した要救助者を、警察機関、消防機関の連携により、警察犬のサーチング後、高度救助機材を使用して検索し、狹隘空間内から救出する。

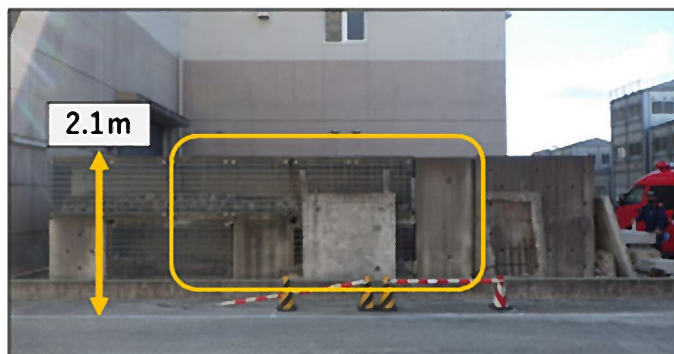
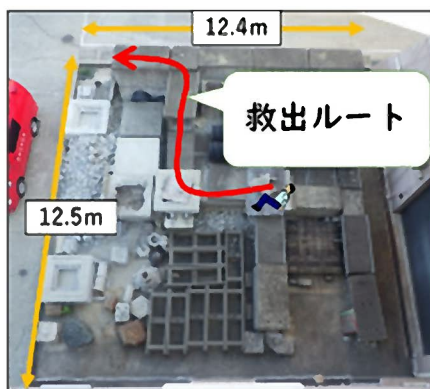
2 訓練参加予定機関等

京都府警察本部（刑事部鑑識課 警察犬係）2名及び1頭

（警備部機動隊 特別救助班）10名

京都市消防局（統括指揮隊、特別高度救助隊、高度救助隊）13名

3 訓練イメージ図



4 訓練写真



集団救急救助事故対応訓練

1 訓練概要

地震に伴い発生した市バスや普通乗用車の交通事故から、京都市交通局職員による乗客誘導、警察機関（機動隊員）による大型油圧器具等を用いた救助活動により救出を実施する。また、各交通事故、他の訓練（建物救助事故等）により発生した多数の負傷者を、医療従事者、消防機関（救急隊、消防隊）が、被災現場付近でトリアージ（搬送優先順位の決定）を行い、効率・効果的に救急告示病院まで搬送する。

2 訓練参加予定機関等

日本赤十字社京都府支部（京都府支部 2 名、京都第一赤十字病院 DMAT 2 名、救護班 7 名、京都第二赤十字病院 DMAT 1 名、救護班 6 名）

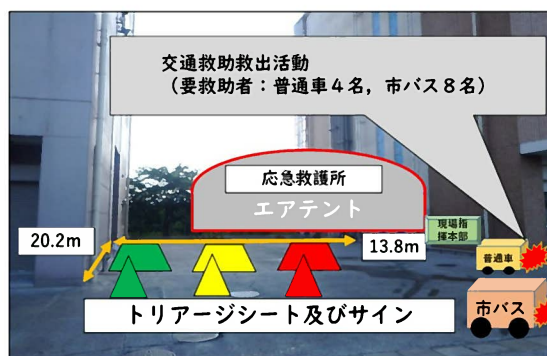
京都市病院 DMAT 5 名

京都市消防局（指揮隊、救急隊、消防隊）33 名

京都市交通局 10 名

京都府警察本部警備部機動隊 10 名

3 訓練イメージ図



4 訓練イメージ写真



ライフライン復旧訓練（道路啓開訓練）

1 訓練概要

地震に伴い倒木等により封鎖された道路上の障害物を重機等で除去し、道路啓開（緊急車両等の通行のため、早急に最低限の瓦礫処理を行い、簡易な段差修正等により救援ルートを開けること）を行う。

2 訓練参加予定機関等

京都市建設局（土木事務所）10名

3 訓練イメージ写真



道路啓開の様子



道路啓開の様子

ライフライン復旧訓練（応急送電訓練）

1 訓練概要

地震により送電が停止した施設に対して、既設の配電線に発電機車からの電源ケーブルを接続し、応急送電を行う。

2 訓練参加予定機関等

関西電力送配電株式会社（京都支社 電力本部 京都配電エンジニアリングセンター）4名

3 訓練イメージ写真等



訓練終了時のイメージ



発電車からの送電

高所作業車を使用しての
電源ケーブル接続

ライフライン復旧訓練（都市ガス応急供給訓練）

1 訓練概要

地震に伴ってガスの供給が停止した病院等，早期に復旧が必要な施設に対して，都市ガスの応急供給を行う。

2 訓練参加予定機関等

大阪ガス株式会社（京滋導管部 緊急保安チーム） 5 名

3 訓練イメージ写真



ライフライン復旧訓練（応急給水（給水拠点設置）訓練）

1 訓練概要

地震により断水が発生した避難所等への応急給水のため，仮設給水槽，給水車を活用して，給水拠点を設置する。

2 訓練参加予定機関等

京都市上下水道局（水道部水道管路管理センター） 6 名

3 訓練イメージ図



(4) 訓練イメージ写真



ライフライン復旧訓練（災害廃棄物収集訓練）

1 訓練概要

地震により倒壊した家屋から排出されたガレキ等の災害廃棄物をごみ収集車等で収集する。

2 訓練参加予定機関等

京都市環境政策局（南部まち美化事務所）4名

3 訓練イメージ写真



倒壊家屋救出訓練

1 訓練概要

地震により倒壊した木造民家内で要救助者の情報収集，検索活動を行い，陸上自衛隊，消防機関の連携により，倒壊した屋根の破壊・持ち上げ等を行い，要救助者を救助救出する。また，2階建て民家の階段部分の座屈により建物2階に取り残された要救助者を梯子等で救助救出する。

2 訓練参加予定機関等

陸上自衛隊第7普通科連隊（第5中隊）18名

京都市消防局（指揮隊，特別救助隊，消防隊）13名

3 訓練イメージ図



4 訓練イメージ写真

救助隊による高所救出
【担架水平救出】



自衛隊によるチェーンソーを活用しての開口部作成



大規模火災対応訓練

1 訓練概要

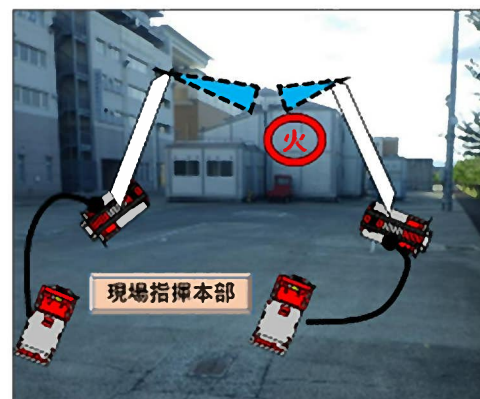
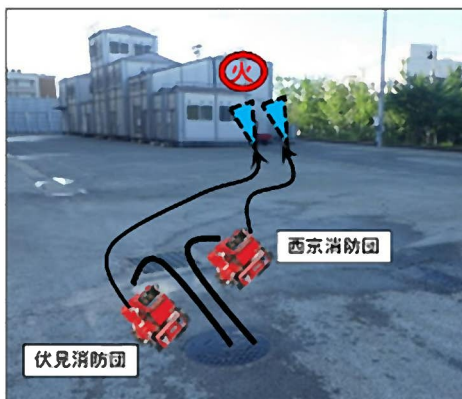
地震により京都市内で発生した街区火災を、公設消防隊と消防団が連携した放水により消火する。

2 訓練参加予定機関等

京都市消防局（指揮隊、消防隊） 18名

京都市西京消防団及び京都市伏見消防団 10名

3 訓練イメージ図



4 訓練イメージ写真



消防団による路上放水



消防隊による梯上放水

